

平成29年度 輸出に取り組む事業者向け対策事業に係る海外販売促進活動報告書

平成29年9月14日

農林水産省

食料産業局長 殿

JA全農インターナショナル株式会社

米穀・園芸部

平成29年度における輸出に取り組む事業者向け対策事業の海外販売促進活動について、下記のとおり報告いたします。

対象国・地域 : EU(ドイツ)

実施期間 : 平成29年 9月7日～9月9日

(フェアに係る出張 : 平成29年 9月6日～9月9日)



「MIKADO 全農フェア」

1. 『MIKADO 全農フェア』について

(1)期間 :平成29年9月7日(木)～9月9日(金)

(2)場所 :ドイツ ミュンヘン市 MIKADO 特設会場

(3)出席者 : MIKADO 中川社長
TKトレーディング 白川担当
JA全農インターナショナル(株) 橋詰、白石

(4)内容 :

- ① 全農はイギリス・ロンドンにて「JA全農フェア」を年数回定期的に実施してきたが、ドイツへの国産米の販路を構築したことから、青果物でも販路を開拓すべく、今回ミュンヘンのMIKADOにて全農フェアを開催することにした(輸入者はTKトレーディング)。
- ② MIKADO自体が日本食材を中心に扱う日系スーパーであることから、来客は8割方日本人であった。
- ③ 3日間のフェア期間内で空輸した大半の品目を売り切った。
- ④ 一方、課題としては以下の点が挙げられた。
 - ・ 価格が高いこと、
 - ・ 回数を重ねることで売れ筋品目を見極める必要があること
 - ・ フェアのPRをもっと前広に行うこと

(5)販売商品(野菜・果実)
品目詳細は、表①を参照

(6)出荷日程
9月3日 羽田→ロンドン 航空便
9月4日 通関
9月5日 ロンドン→ミュンヘン 転送、MIKADO 納品

(7)着荷状況
概ね良好だったが、春菊が15パックが全て傷んでおり廃棄した。



表 販売商品

商品名 (PRODUCT)	数量
いも 鳴門金時	1箱 (5キロ 約20個)
大葉 / 10枚1袋	2パック (20袋)
かぼちゃ / 1kg	1箱 (4玉)
ごぼう / 1パック	5パック
春菊 / 1パック	15パック
しょうが (谷中生姜) / 1パック	5パック
はじかみ生姜 / 1パック	5パック
とうもろこし / 1本	10本
長ネギ / 1パック	5パック
みょうが / 1パック	20パック
冬瓜 / 1玉	2個
もろきゅう / 1パック	10パック
ナス 1袋2個入り /	1箱 (約30個)
梨 / 1個	1箱 (約18個)
ぶどう (ピオーネ / 1房	1箱 (7房)
巨峰種無し / 1房	10房
メロン (アールスメロン / 1玉	1箱 (4玉)
もも (ハウス白鳳桃 / 1個	1箱 (14個)
わさび / 1本	1本
ユリ根 1個 /	7個

2. MIKADOでの「全農フェア」実施

- (1) 期間 : 平成29年9月7日(木) 10:30~16:00(本会職員と現地プロモーター対応)
平成29年9月8日(金) 10:30~16:00(本会職員と現地プロモーター対応)

- (2) 場所 : ドイツ ミュンヘン市内 MIKADO

(3) 内容

- ① 全農はイギリス・ロンドンにて「JA全農フェア」を年数回定期的に実施してきたが、ドイツにも国産米の販路を開拓したため、ドイツでの全農フェアを契機に、青果物でも大陸に販路を開拓することとした。
- ② そのため、今回ミュンヘンの主要取引先スーパーであるMIKADOの三周年記念に合わせて全農フェアを開催することにした(輸入者はTKトレーディング)。
- ③ 今回は、MIKADOでも初めての青果物フェアということで、試験販売の意図も込めて旬の青果物を少量ずつ幅広く取り揃え、ロンドン経由で空輸にてミュンヘンに届けた。
- ④ MIKADO自体が日本食材を中心に扱う日系スーパーであることから、来客は8割方日本人であった。ミュンヘンは140万人の人口のうち日本人は5,000人強と、一定の割合を占めているが、国産の生鮮青果物の販売店舗は非常に少なく購入チャンスが限られるということで、お客様には大変好評で、次回も開催してほしいとの意見を多く聞いた。また今回はMIKADO 三周年記念と同時期に開催できたので、その他の加工食品や米と合わせた売出しができた。結果として3日間のフェア期間内で空輸した大半の品目を売り切った。
- ⑤ 一方、課題と対策として下の点が挙げられた。
 - ・ 価格が高いこと: ドイツへの直行便の利用検討(通関の円滑化のため今回は経験豊富なヒースロー経由とした)
 - ・ 売れ筋品目の見極め: 今後着実に経験を積む必要ある
 - ・ フェアのPRをもっと前広に行うこと: 一ヶ月程度の準備期間を取り、地元紙への広告に加えFACEBOOKなどSNSを有効に活用したい





MIKADO 3. Jubiläum Fair
美門3周年記念
 9月1日(土)~16日(土)の2週間

全対象食品
定価から **15%OFF!!**

ZENNOH Fair
全農フェア
 9月7日(木)8日(金)9日(土)の3日間

日本から新鮮野菜・果物も
直輸入します!

最新情報は [f Mikado Japanische Feinkost](#) をチェック! みなさまのご来店を心よりお待ちしております!

美門

FEINKOST
MIKADO
MÜNCHEN

営業時間 月~金 10:00-19:00
 土 9:30-19:00

Baaderstr. 12, 80469 München
 Tel: 089 26024624

地元紙「ニュースダイジェスト」への広告掲載

The image is a screenshot of a Facebook post from the page 'Mikado Japanese Feinkost'. The post text reads: 'Japanische frische Obst und Gemüse sind jetzt bei uns erhältlich, bitte genießen Sie frisches Aroma aus Japan. Kostprobe ist auch möglich! 日本の新鮮な野菜と果物が届きました。風味と甘さが抜群です! 試食もできます! See Translation'. The post includes several photos of fresh produce and a person at a market stall. The post has 73 likes and 1 comment. The right sidebar shows a 'Call Now' button and a list of people who liked the post, including München.de, münchen.tv, and jetzt.

フェア初日、FACEBOOKへの掲載。予想以上の反響があり集客に貢献、



青果物コーナー。ジャパンブランド資材で飾りつけ





桃、ブドウなど果物の試食販売は効果的であった。

3. MIKADOとの打ち合わせ

(1)日時 :平成29年9月8日(金) 9:30~10:30

(2)場所 :ドイツ ミュンヘン市内

(3)対応者 : MIKADO 中川社長、TKトレーディング 白川担当

(4)内容 : MIKADO意見

- ① 今回フェアは、MIKADOとして初めての試みであり、少量・多品目を選定した。次回には結果を生かして更に充実したフェアを行いたい。
- ② 継続的に欲しいというお客様の意見が多くなれば、フェアとは別に常時国産青果物を置いてみたい。
- ③ 例えば、現在も国産かぼちゃ、ごぼう、大葉、みょうが、甘藷などの野菜を仕入れることがあるが、果物の定番品目はない。果物では、柿、みかん、りんご、ぶどう、梨などに興味がある。日本人向けに「懐かしさ」を売りにできるのではないか。
- ④ 一方、当地でも大抵の青果物が手に入るので、価格引下げが必要。ドイツの通関事情が心配なので今回はヒースローから陸送したが、ドイツに直接入れることを検討したい。
- ⑤ 準備期間を十分とって、広告宣伝を充実したい。フェア当日発信したFACEBOOKの反響が予想以上に大きく驚いた。SNSの有効性を実感した。



4. 所感および今後の進め方

- (1) 日本人のお客様が大半で、国産青果物を入手する機会が少ないため大変喜ばれた。
- (2) ドイツ人には試食を通じて国産果物の糖度、香りの高さを直に理解して頂くのが有効であった。
- (3) 次回開催に向けた課題
 - ① 準備期間を長く取り、売れ筋品目を見極めて実施することが必要。
 - ② 費用対効果の有無と、フェア開催が継続販売につながる可能性があるかどうか慎重な検討が必要。